

出席者 町教委(教) 大森宏隆 教長 山下雅弘 部長兼課長 蟹江敏広 指導主事 鈴木和芳 係長
知教労(組) 佐田京美 委員長 岡田 康 副委員長 岡崎良久 書記

多忙化解消について

組 昨年度より多忙化解消に向けて進んだことは何か。

教 「校務支援ソフト」(鈴木教育)を全小中学校に入れる。名簿管理、出席簿、スケジュール管理、情報交換、成績処理に使う。本格稼働は来年4月からで、現在は9月から仮稼働中。2年前から検討会を始め、自由度が高く操作性が簡単という点でこのソフトを選択した。

行事の削減については今までもやめてきたものが多い。平成28年度には「少年の主張大会」「綱引き大会」「相撲大会」をやめた。昨年度は小学校の「卓球大会」もやめた。今年町の「ウォーキング大会」をやめた。一部の先生だが、当番の手伝いがなくなった。

作品募集は、30年度から町教委の社会教育課で「家庭の日」と「あいさつ運動」のポスターと作文の審査をするようにした。

各種の行事への参加申し込みや、子ども会入会なども、以前は学校でやっていたが、今は用紙の配付は学校を通し、あとは家庭から直接FAXで主催者に申し込む形にした。

夏休みの行事を設けない時期では、南知多はまだ行っていない。決めかねている。

留守電機能の付いた電話機に随時交換している。あと少しで全校に設置できる。

しかし、来年度の80時間超過0は厳しい。

組 「知多の友」「数学のリープ」は編集のために出張があり、なくしてもよい。「健康手帳」もなくしていい。公費負担している物は何か。

教 「知多の友」「数学のリープ」「健康手帳」は公費負担。「健康手帳」は来年度は公費負担を外す予定。

組 公費負担にすると発行をやめられない。小さな学校では人数が少ないのに出張があると大変。まずは公費負担から外すことを検討してほしい。保護者負担を軽減は他のもので。

作品応募については、他の種類の作品応募でも、学校を通さずにできるようにしてほしい。応募は学校の判断で断ることはできるか。

教 募集するかどうかの判断は校長の判断。

組 応募はやらなければいけないと思っている人も多いので、拒否できると言ってもらえる

と学校や担当者が判断しやすい。

教 はい。

組 学校訪問は、隔年、午後日程、指導案の簡略化など呼びかけてほしい。事前の特別な環境整備はしないよう指示をしてほしい。

教 教育委員会を意識して環境整備をするということはされていないと思う。

組 職場体験は、県の委託を受けないでほしい。

教 職場体験は有効だと思うので委託があれば受けたいと思う。南知多町では、水産関係などの地域柄の業種のものも多い。畜産関係もある。学年は中1の学校もある。

組 職場体験は職員の負担が大きく、諸行事の中で切れるのはこれかと思う。再考を。

教 考える。

組 小学校の英語教員を増やしてほしい。

教 ALTは時間数を増やした。5・6年は昨年は35時間だったところを今年は50時間に、3・4年は昨年0だったのが今年は15時間。中学校20時間は昨年と変わらない。

組 学校の敷地の整備は、校務を中心に行っていると思うが、学校用務員の配置はどうか。

教 難しい。町施設の草取りも、危険な箇所以外は職員がしている。

組 では、町全体で各校や公共施設をまわる施設管理の用務員を雇うことはできないか。先生は授業をやるべき。成績を出す授業を教務・校務がもっと分担するよう指導していただきたい。

教 樹木の剪定は業者にやってもらっている。軽微な草刈りは今の用務員さんや校長がやっているところもある。必要だとすればシルバーさんに依頼するが、2ヶ月待ちもある。

勤務時間について

組 80時間以上の先生は減っているのか？

教 6月期の比較では昨年より若干増えた。

タイムカードやICカードは予算的に厳しい。他地域を参考にしたいが、来年度は無理。

組 労働時間の適正な把握で、泊を伴う行事でバス電車内で休憩時間を計上しているところが多い。小学校では大井小、師崎小、中学校では内海中、豊浜中、師崎中、日間賀中。閉鎖空間では休憩にはならない。指導を。

教 校長会などで指導していきたい。

組 休憩が取れなかったときは、7時間45分を引いてよいと県の通知が出ている。南知多は4月期は一律8時間半引いているが。

教 2月の通知を元に、4月の校長会、教頭会で依頼をした。記録がきちんとできていると思っていたが、計上ができていないなら対応していく。エクセルのシートで、休憩時間を個人で変更できるようになっているが、毎日簡単に打ち込めるシートではない。6月期も4月と同じシートだった。今後改良していく。

組 100時間を大きく超えている先生もいるので、管理職からの指導をお願いしたい。

部活動について

組 中学校の朝部活を廃止してはどうか。

教 一斉の朝部廃止は考えていない。校長会議や教頭会議で各校で実態に合わせて考えるように伝えてある。師崎中は、夕方も時間が少ないので冬場はあまり活動してない。豊浜中は原則的に朝部はやらない。公式試合の前の1週間ぐらいはやっている。他の中学校は月曜日は朝も夕方もなしにしている。

組 異動があってもどこでも変わらないように、町として統一した線をつくってもらいたい。

豊浜中のやり方は画期的。他の中学校にも広めていただきたい。

組 部活動は自主的自発的な活動であるはずだが、参加は希望制になっているか。

教 中学校については、2つの学校は全員参加とは書いていないが、ほとんど全員参加になっている。内海中と島の中学校は全員参加。先生の方は校長から了解を取っていると思う。

組 校長に頼まれると断り切れない。選択肢に「やらない」というのもありしてほしい。

教 現状では、顧問をやっていない人はいない。校長からはていねいをお願いをしている。

組 やっていない人がいないのでは、より自分だけは断りにくい。必ずしも顧問をしなくてもよいと考えているか。生徒も先生も希望制にしてほしい。

教 本来強制すべきではないが、先生が少なく、子どものよい面や普段見られない面を見れたりするのでしてほしいという思いもあり、はっきりできないのが現状。

組 生徒数が減ってきて、選手を出すのに成立が難しい部があるのではという問題も出てくるだろう。学校をこえて町全体で部活動を編成する方向も出てくるかと思うが。

教 社会教育として部活動指導員が必要とも考えられるが、南知多町は若い人が少ないので、指導をやってもらえる環境がない。指導員となると研修やお金が必要となり、難しい。悩ましい問題だが、検討をしていきたい。

組 教員でなくてもできる場所は、思い切って外してほしい。

部活だけでなく行事についてもすべて「意義はある」が、意義があれば何でもやるわけにはいかない。

小学校の部活は廃止できないか。

教 廃止は考えていない。社会体育に移行するのは難しい。児童の活動の場を確保するために先生をお願いしている。

金管は篠島以外はやっている。サッカー、バスケ、ソフト、卓球、金管がある。全ての学校が全部やっているわけではない。

大井小と日間賀小は、金管は他の部活と兼ねて活動している。ほかは、金管は金管だけ。篠島小は男子はソフトと女子はバスケしかない。保護者からは種類を増やしてほしいという希望もあるが難しい。合同部活も厳しい。

組 武豊町や半田市は部活がない。小学校はなくすべき。

教 地域のクラブチームがないので、学校の方でという要望になる。

小学校のサッカー、バスケ、ソフト、卓球の4種目の体育大会が10月にある。

組 大会があれば練習する。縮小の方向を。

その他

組 WBGT 指数指数31度で運動や部活動を中止というのはこれでよいか。

教 お願いしてある。WBGT 31度が目安。浜風が吹く学校もあるので各校で対応する。

組 エアコンの設置の状況はどうか。

教 2020年の夏までに普通教室で稼働の準備をしている。特別教室は、まだ考えていない。国からの補助が3分の1。県からはない。

組 学校統廃合については、できれば学校数を維持してほしい。

教 保護者の方に下ろして意見を聞くが、将来を考えると統廃合は必要だろうと考える。

組 住みよい町は、近くに学校・保育園がある子どもを育てやすい町。それがないと過疎化の要因になる。減らさないよう要望する。

(以上)